



紀和ニュース

(伊賀の里からの便り)

2012年(平成24年)4月25日
第12号

1、はじめに

暖かい春を迎え、植物の芽吹きや動物の赤ちゃんの誕生を見聞きします。この生命の息吹を感じることで生きている喜びを得る事ができ、さらに生きていることに感謝する気持ちが自然とわいてきます。

弊社もこの4月にめでたく5人の新入社員を迎える事ができました。多くのユーザー様が海外移転に大きく舵を取られているなかで弊社もこれまでと異なる対応が必要になると言う事を実感しており、昨年に続き中国人留学生を採用しました。新入社員を迎えることで会社により活気が湧き、またグローバルなニーズに対応できる力になってくれることを期待しています。これも春という季節が与える力です。

一方、日本が直面している課題を忘れることはできません。

震災から一年が経過しましたが、今後の苦難は簡単なものでないことは明白です。また多くの日本人は景況感に大きな不安を持っていることも事実です。このような現実を見ると次の手を打っていくのに躊躇するのはわかりますが、日本全体が元気になっていくためにも挑戦する気持ちを多くの人々が持つようになってもらいたいと思っています。

春の力を背に受けて、元気を出していきたいと思っています。

代表取締役社長 西井幸司

2、中国事情 <<上海の婚活>>

中国にも「新語」「流行語」はたくさんありますが、「婚活」もそのひとつです。日本語がそのまま定着したようですが、TVなどでも紹介されていますように、上海の婚活は凄まじいようです。本人よりも親の方が熱心で、毎週日曜の人民広場の「お見合いコーナー」は、我が子の相手を探し求める母親でごったがえしているとか。娘を持つ親の場合、我が子の紹介プラカードを手に、めぼしい相手を見つけると「収入は？学歴は？家はあるか？車は？」と質問攻めにします。特に知性と美貌、経済力を備えた30代の独身女性を「剩女」（これも新語）と言うそうですが、「剩女」の増加が婚活のエスカレートする背景にもなっているようです。

3、ハイブリッドガイド メイドイン・三重ものづくり推進事業に採択

弊社で開発を進めているハイブリッドガイドが「メイドイン・三重ものづくり推進事業」に採択されました。この採択を契機にさらに開発を進め、早く皆様に本商品を使っていただけのようになりたいと全社員が意気込んでおります。

4、製品情報 BT50タイプの立形マシニングセンタが完成

テーブルトラバースタイプの#50立形マシニングセンタ<KCW-11V>が完成いたしました。本製品は中国KIWA-CWにて生産する予定です。

立形マシニングセンタは#30、#40、#50のラインナップで、より多くのユーザー様のご要望にお応えできるようになりました。



☆KCW-11V

- ・ストローク(X/Y/Z)：1100/550/510mm
- ・スピンドルテーパ穴：7/24 NT No.50
- ・ATC本数：24本
- ・スピンドル回転数：6000min⁻¹
- ・スピンドル馬力：最大 15 kW
- ・スピンドルトルク：最大 286 Nm

5、2012年度 新入社員紹介

4月2日(月)に入社式を行いました。

本年度は、5名の新入社員が入社しましたので紹介致します。左から、盛岡、沈(シン)、松田、野口、堀内です。

現在、本社工場内で研修を行っております。一日でも早く技術を収得し、社会に貢献できるよう頑張っておりますので、どうぞよろしくお願ひします。



KIWA Japan

株式会社 紀和マシナリー

〒518-0752

三重県名張市蔵持町原出522-51

TEL: 0595-64-4758

FAX: 0595-64-7529

E-mail: sales@kiwa-mc.co.jp

URL: <http://www.kiwa-mc.co.jp>